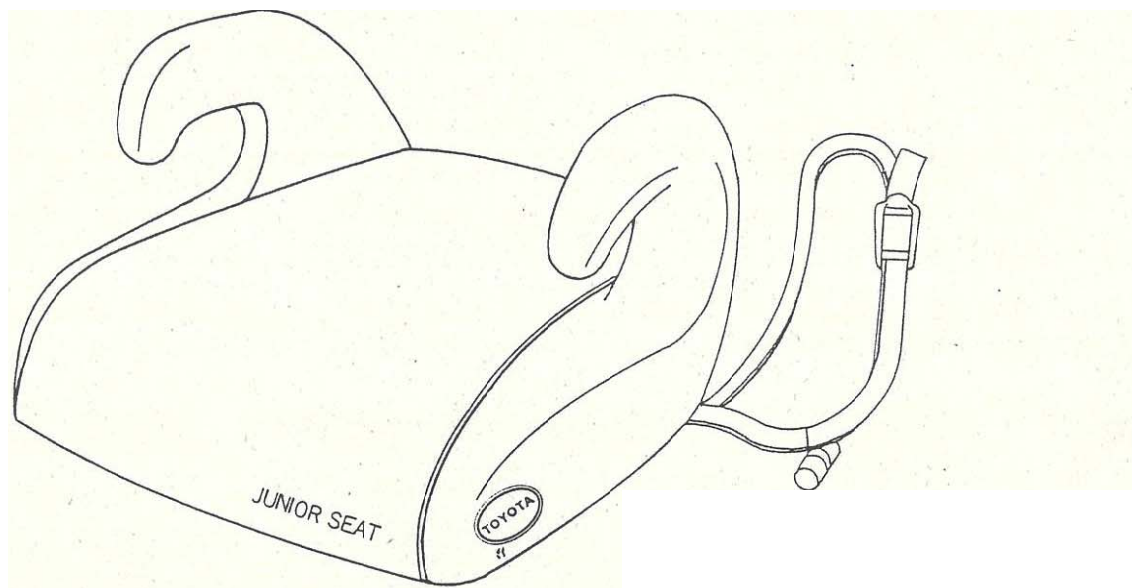


トヨタ純正 ジュニア・シート取扱説明書



お子さまの安全のためこの取扱説明書をよくお読みの上、
正しくお使いください。
本書は車の中に保管し、必要に応じてお読みください。

トヨタ自動車株式会社

名古屋市東区泉一丁目23番22号

■ はじめに

このジュニア・シートは、お子さまがより望ましい装着姿勢でシート・ベルトがご使用になれる補助シートです。必ずシート・ベルトとあわせてご使用ください。

1 ご使用いただけるお子さま

■ 目やすとして次の条件を満たすお子さまにお使いください。

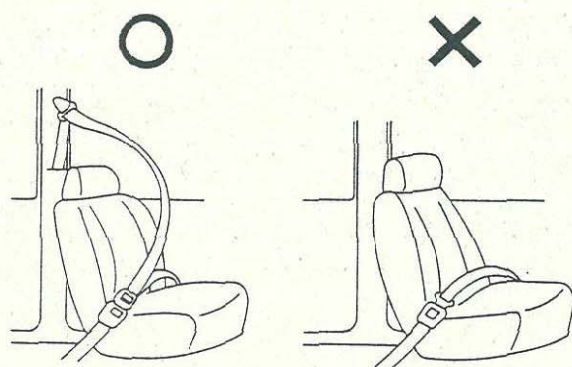
- 年齢：4才～10才
- 身長：100cm～135cm
- 体重：15kg～32kg

2 ご使用になれない座席

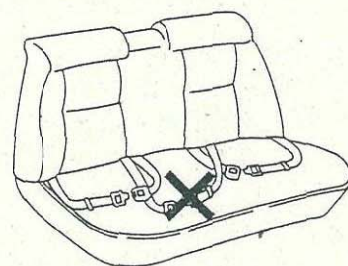
■ 本品はシート・ベルトとあわせて使用する様になっていますのでシート・ベルトのない座席では使用できません。またシート・ベルトがあっても 次の①、②に該当する場合もご使用になれません。

① 前部座席では3点式シート・ベルト以外はご使用になれません。

② 後部中央席などのように凹凸が有り、座面が不安定になるおそれのある座席ではご使用になれません。

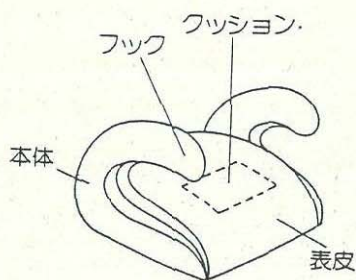


フロント席

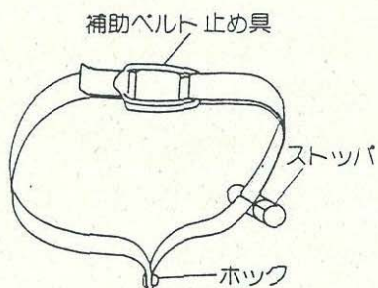


リヤ席

3 各部の名称

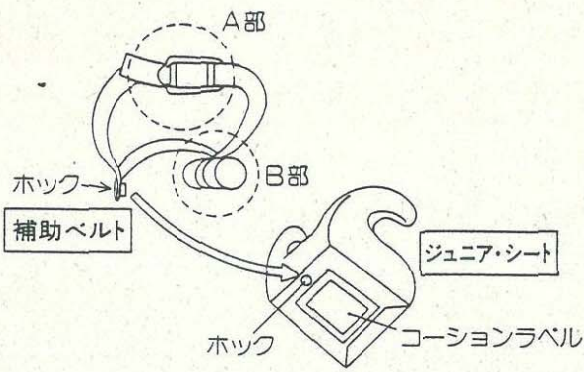
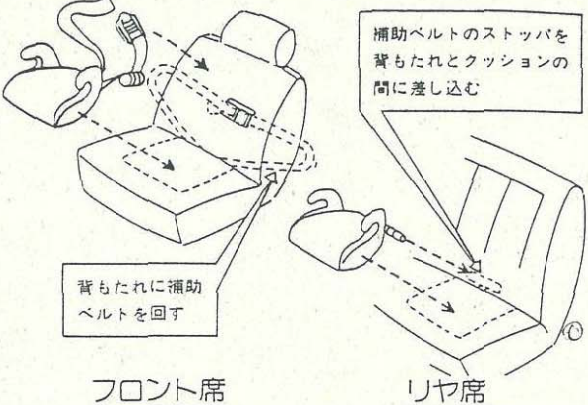
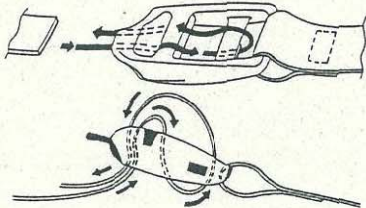
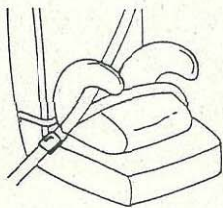


ジュニア・シート



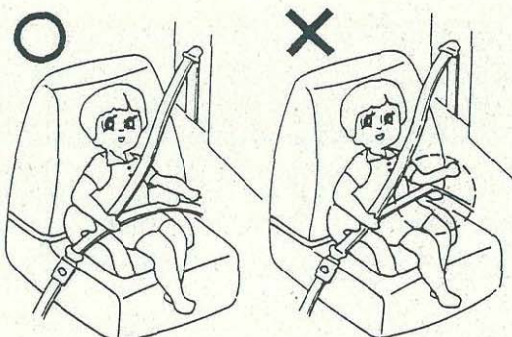
補助ベルト



手順	1	2
方法		
説明	ジュニア・シートに補助ベルトを取り付けてください。 ○ ジュニア・シート底部のホックに補助ベルトのホックを取りつけてください。 ○ A部はフロント席(セパレートシート)使用時固定用補助ベルト ○ B部はフロント席(ベンチシート、セミセパレートシート、ラウンジシート)、リヤ席使用時固定用補助ベルト	ジュニア・シートをシートに乗せ、補助ベルトを取り付けてください。 ○ 補助ベルトはシートにより使い方が異なります。図を参考に取り付けてください。
注意	○ ジュニア・シートの表皮及びクッションはホックの外れがないようにきちんと取り付けてください。 ○ 補助ベルト止め具には図のようにベルトを通してください。ベルトを引っ張りベルトがゆるまないことを確認してください。 	○ ジュニア・シートはシートの中央凹部にセットしてください。 ○ ジュニア・シートの後部が背もたれに当たる位置にセットしてください。 ○ ジュニア・シートをご使用にならない時は左図のようにシート・ベルトで固定するか、トランクに収納してください。 

③シート・ベルトの装着状態を確認してください。

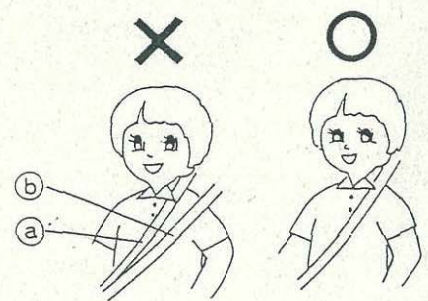
イ) シート・ベルトはジュニア・シートのフックの下を通っていること。



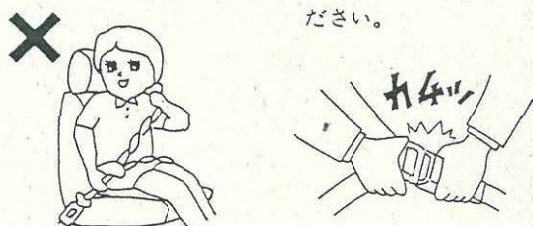
ロ) シート・ベルトに余分なたるみがないこと。



ハ) 3点式シート・ベルトの場合
 ① 肩部ベルトが首に触れないこと。
 ② 肩から外れないこと。



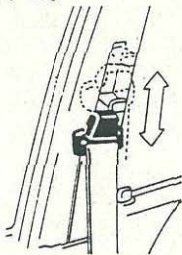
- 5** ご使用方法 ①シート・ベルトの種類により使い方が異なります。あなたのお車のシート・ベルトの種類を次のページの「表-1」で確認してください。
- ②次の手順に従ってジュニア・シートをご使用ください。

手順	1	2
方法	 フロント席 リヤ席	 フロント席 リヤ席
説明	ジュニア・シートにお子さまを着座させてください。 ○お子さまの腰や背中が背もたれから離れないように深く座らせてください。	シート・ベルトをお子さまに装着してください。 ○肩部ベルト及び腰部ベルトは必ずジュニア・シートのフックの下を通してタングプレートとバックルを結合してください。 ○次のページの「表-1」を参考にシート・ベルトを正しく装着してください。
注意	○背もたれの角度はできるだけ立てて使用してください。 	○ベルトがねじれないように装着してください。 ○タングプレートはバックルに「カチッ」と音がするまで差し込んでください。 

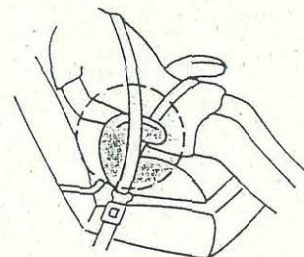
③・④の状態の場合は次のように調節を行なってください。

(1)シートを前後にスライドさせてシートの位置を調節する。
(後ろすぎないように注意)

(2)アジャスタブル・ショルダ・ベルト・アンカ装着車はアンカの高さを調節する。



(3)前記(1)、(2)の調節を行なってもなお④の肩から外れる場合は肩部ベルトをフックの上を通して再度、前記(1)、(2)の手順で調節してください。



6 その他の注意事項

- ジュニア・シート本体とシートの間にはタオルやクッションなどを入れないでください。
- 補助ベルトだけでは絶対に使用しないでください。



- 走行中お子さまがシート・ベルトを外さないよう十分注意してください。
- ジュニア・シートを使用しない時はシート・ベルトで固定、もしくはトランクに収納してください。
- ジュニア・シートに日光が当たりますと、金属や樹脂部品等が、あつくなりますので、あつさの程度を調べ、やけどをしないことを確認の上、お子さまをおのせください。
- 事故等で強い衝撃が加わったジュニア・シートは再使用なさないでください。
- 決められた方法以外での使用はなさないでください。
- 性能向上のため予告なく仕様を変更することがあります。

7 ジュニア・シートのお手入れ

- ①表皮をジュニア・シートより外し、中性洗剤で手洗いし、陰干しでよく乾かしてからご使用ください。
- ②本体は中性洗剤で汚れを拭き取り、陰干しでよく乾かしてからご使用ください。

■ シート・ベルトの種類

〈表-1〉

ベルトの種類	ベルトの特徴
●ELR（緊急時固定式ベルト巻き取り装置）付きシート・ベルト	通常は、ベルトが自由に出入りし急ブレーキ等、衝撃を感知した時だけロック機構が働き、ベルトがロックされるもの
●ALR（自動ロック式ベルト巻き取り装置）付きシート・ベルト	ベルトを任意の位置まで引き出せば、その位置で自動的にロックされるもの
●NLR（非ロック式ベルト巻き取り装置）付きシート・ベルト	ロック機構がなく、ベルトを全部引き出した状態で使用し、身体に合わせ、ベルトの長さを調節する必要があるもの
●NR（長さ調整式）シート・ベルト	巻き取り装置がなく、身体に合わせてベルトの長さを調節して使用するもの

〈ご注意〉

車両の取扱書をよく読んで、シート・ベルトの種類を確認し、正しくお使いください。